

# 消防局予算の概要

## 1 予算編成に当たっての考え方

「はばたけ未来へ！ 京プラン」の重点戦略である、安心・安全と生きがいを実感できる「いのちとくらしを守る戦略」を着実に推進するため、震災や水災害等のあらゆる災害から市民を守る消防救急体制の強化及び地域防災力の更なる向上について、重点的に予算を計上している。

消防体制については、室町消防出張所の建替え工事に着手するとともに、勸修寺消防出張所の移転整備に先立ち、実施設計を行う。また、25年の台風18号等を教訓として、右京区役所京北出張所内に区役所や土木事務所等と一体的な活動を行うための災害対応拠点を整備し、京北地域の災害対応力の強化を図る。

また、増加の一途をたどる救急需要に対応するため、梅津消防出張所に31隊目となる救急隊を新設するほか、四条消防出張所を市立病院敷地内へ移転させ、高度救急救護車を備えた救急隊専用出張所に転換し、市立病院との連携を強化することで、更なる救急体制の充実を図る。

消防団体制では、消防団充実強化実行チームを中心に、女性や学生をはじめ幅広い層に入団を働きかけるなど、地域防災力の中核を担う消防団の充実強化を図る。

自主防災組織については、将来、地域の防災活動の担い手となる幼少年の防災教育を充実させるため、関係部局等と連携し、年代に応じた防災カリキュラムの作成に取り組むとともに、引き続き自主防災会ごとの防災行動マニュアルの策定、実践に取り組む。

## 2 主な新規・充実事業

### <政策的新規・充実事業>

室町消防出張所整備	54,000千円
救急需要対策の推進（梅津救急隊増隊）	48,000千円
勸修寺消防出張所移転整備	27,000千円
京北地域の災害対応拠点整備	40,000千円
年代に応じた防災カリキュラムによる、幼少年期からの防災教育の充実	2,000千円

### 3 消防局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
< 消防局所管 >	一般会計合計	千円 22,152,000	千円 22,709,000
1 消防体制		21,378,000	21,967,800
消 防 対 策	消防活動拠点施設の整備 室町消防出張所整備 <政策枠> 四条消防出張所移転整備 救急需要対策の推進(梅津救急隊増隊) <政策枠> 勸修寺消防出張所移転整備 <政策枠> 京北地域の災害対応拠点整備 <政策枠>  消防水利整備 耐震型防火水槽 100m <sup>3</sup> 級 1基 耐震型防火水槽 40m <sup>3</sup> 級 1基  消防自動車整備 消防ポンプ車, 高規格救急車など  救急高度化事業 メディカルコントロール体制の充実  応急手当の普及啓発	312,000       33,000   387,900  99,000  9,000	101,000       48,000   256,500  104,000  8,000
予 防 対 策	予防消防推進  文化財防火対策	40,000  5,000	75,000  5,000
2 消防団体制		755,000	716,900
消 防 団 対 策	消防団管理 消防団員退職報償金 消防団100人委員会U-35の推進 など  消防団活動 消防団員報酬 出動手当など  消防団運営 京都市消防団協会交付金	326,900      332,000   42,000	311,400      332,000   42,000

(消防局-1)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
3 自主防災組織の充実	消防団施設補助	千円 25,000	千円 25,000
	消防団車両整備	29,100	6,500
		19,000	24,300
自主防災組織の育成	自主防災組織の災害対応力の充実 年代に応じた防災カリキュラムによる、幼少年期からの 防災教育の充実 防災行動マニュアル策定 など <政策枠>	19,000	24,300